

平成24年度
埼玉県博物館連絡協議会
総会・見学会

資 料

平成24年4月20日（金）
埼玉県立歴史と民俗の博物館

平成24・25年度埼玉県博物館連絡協議会役員

(◎印は会長、○印は副会長)

◎南	部	埼玉県立歴史と民俗の博物館	(館長： 銭場 正人)
南	部	さいたま市大宮盆栽美術館	(館長： 菅 健彦)
南	部	戸田市立郷土博物館	(館長： 小宮 一晃)
西	部	跡見学園女子大学花蹊記念資料館	(館長： 泉 雅博)
西	部	入間市博物館 ALIT	(館長： 黒澤 一雄)
西	部	埼玉県平和資料館	(館長： 阿部 隆)
西	部	ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館	(館長： 坪田 幹男)
○東・北	部	春日部市郷土資料館	(館長： 實松 幸男)
東・北	部	埼玉県立川の博物館	(館長： 平山 良治)
○秩	父	やまと一あーとみゅーじあむ	(館長： 富田 孝)

平成24・25年度 監 事

西	部	ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館	(館長： 坪田 幹男)
西	部	埼玉県平和資料館	(館長： 阿部 隆)

平成24・25年度 各地域チーフ館園

南	部	埼玉県立文書館
西	部	埼玉県立嵐山史跡の博物館 (23・24年度)
東・北	部	八潮市立資料館
秩父地域		埼玉県立自然の博物館

退会及び新規入会館について

【退会館について】

「長瀬総合博物館」

【新規入会館について】

(1) 「(公財) 埼玉県学校給食会 学校給食歴史館」(平成23年度入会)

先方より入会したいとの旨、連絡があり、平成23年7月13日付けで入会届が提出され、受理した。

<概要>

北本市朝日2丁目228番地 TEL:048-592-2115

事務局長:大澤 次夫 氏

開館:9:00~16:00 土・日・祝日・年末年始休館

(2) 「鈴木酒造株式会社 酒蔵資料館」(平成24年度入会)

先方より入会したいとの旨、連絡があり、平成23年12月22日付けで入会届が提出され、平成24年4月1日からの入会として受理した。

<概要>

さいたま市岩槻区本町4丁目8番24号 TEL:048-756-0067

代表取締役:鈴木 徹 氏

開館:10:00~17:00 月・年末年始休館

(3) 「文化施設建設準備室(仮称)岩槻人形会館」(平成24年度入会)

先方より入会したいとの旨、連絡あり。平成24年4月20日入会届提出見込み。

<概要>

さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市市民・スポーツ文化局 スポーツ文化部文化振興課内

TEL:048-829-1221

代表者:鈴木 庄蔵 氏

【名称変更等について】

(1) 川口市と鳩ヶ谷市の合併により「鳩ヶ谷市立郷土資料館」が名称を変更
新名称は「川口市立文化財センター分館郷土資料館」となる。

(2) 「ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館」と「ふじみ野市立大井郷土資料館」が
当協議会には「ふじみ野市資料館」の名称で1館として加盟する。

平成23年度 南部地域 活動報告

(チーフ館：県立近代美術館)

1 会議

名 称	開催月日(曜日)	議 題	備考(会場等)
南部地域加盟 館園長会議	3月29日(木)	1 報 告 (1) 平成23年度事業報告 第1回研修会 日 時：平成24年1月13日(金) 会 場：埼玉県立近代美術館 内 容： ア 講話「これからの美術館運営について」 (講師：建島 哲(同館非常勤館長)) イ 企画展「アンリ・ル・シダネル展」観覧 参加者：13名 (2) 平成23年度収支決算報告 2 協 議 (1) 平成24年度事業計画について (2) 役員改選 ア 平成24・25年度南部地域チーフ館 (埼玉県立文書館に決定) イ 平成24～27年度埼玉県博物館連絡 協議会理事について ① さいたま市大宮盆栽美術館 ② 戸田市立郷土博物館 に決定 (3) その他	県立近代美術館 会議室

2 活動・事業等

名 称	概 要
第1回研修会	<p>平成24年1月13日(金) 県立近代美術館において、建島 哲 館長より「これからの美術館運営について」講話を受けた。</p> <p>美術界では著名な建島 哲 氏(京都市立芸術大学学長)は今年度4月から非常勤館長として当館に着任したこともあり、多忙な中スケジュールを調整して、これまでの多彩な経験を基にした2時間ほどの講話となった。</p> <p>講話では、博物館と美術館の考え方の違いや、リテラシーの向上、これからの公立美術館・私立美術館運営のあり方など、内容は多岐に渡り充実した研修会となった。</p> <p>また、企画展「アンリ・ル・シダネル展」は、20世紀はじめにフランスで活躍し、印象派や新印象派に学びながら独自の作風を築いた画家の展覧会で、詩情あふれる親しみやすい作風は、世界中の美術愛好家を魅了し続けている。今回の展覧会は主にフランス、オランダの美術館が所蔵する約70点の作品の全貌を日本ではじめて紹介する回顧展となった。</p>

3 その他特記すべき事項

なし

平成23年度 西部地域 活動報告

(チーフ館名：埼玉県嵐山史跡の博物館)

1：会議

会 議	開 催 日	議 題	会 場
第1回 地域会議	4月19日(火)	・平成22年度事業報告及び決算報告について ・平成23年度事業計画及び予算について ・平成23年度役割分担について	川越市立博物館

2：活動事業等

事 業 名	概 要
催し物案内発行	西部地域館園催し物案内発行4～6月号 担当：富士見市立資料館
	西部地域館園催し物案内発行7～9月号 担当：朝霞市博物館
	西部地域館園催し物案内発行10～12月号 担当：跡見学園花蹊記念資料館
	西部地域館園催し物案内発行1～3月号 担当：入間市博物館

3：学芸員研修

研修名	開催日	研 修 内 容	会 場
第1回研修会 (埼博連本会 と共催)	7月15日(金)	博物館の現状と課題 (講師：矢島國雄氏 明治大学教授 ・全日本博物館学会会長) 参加館園：9館園、14名	川越市立博物館
第2回研修会	3月28日(水)	企画展「建築家保岡勝也の軌跡と川越」 と現地見学会 (講師：宮原一郎 川越市立博物館) 参加館園：7館園、11名	川越市立博物館

4：その他 なし

平成23年度東・北部地域 活動報告

(チーフ館：埼玉県立川の博物館)

1 会議

名称	開催月日(曜日)	議題	備考(会場等)
総会	4月28日(木)	①平成22年度事業・決算報告 ②平成23年度事業・予算案審議 ③各加盟館園23年度事業計画報告 ④春日部市郷土資料館常設展展示見学	春日部市郷土資料館
加盟館園会議	1月19日(木)	①来年度活動計画について ②新役員について	鉢形城歴史館

2 活動・事業等

名称	概要	
交流研修会	1月19日(木) ①東日本大震災関連 事例報告 実松幸男氏(春日部市郷土資料館)より特に被害が大きかった大風会館など、春日部市施設の被害状況の実例報告があった。また、横内美穂氏(宮代町郷土資料館)より、釜石市・陸前高田市の公文書レスキューボランティアの実例報告があった。 ②鉢形城歴史館常設展展示見学	鉢形城歴史館

3 その他特記すべき事項

--

平成23年度 秩父地域 活動報告

(チーフ館：県立自然の博物館)

1 会議

名称	開催月日(曜日)	議題	備考(会場等)
第1回地域館会議	6月29日(水)	1 報告 (1) 平成22年度事業報告 (2) 平成22年度会計報告 (3) チーフ館会議報告 2 協議 (1) 平成23年度事業内容について (2) 埼博連マップ改訂版の表紙写真 3 情報交換	県立自然の博物館会議室

2 活動・事業等

名称	概要
研修会	2～3月に展示や資料の取り扱いなどをテーマに研修会を実施する計画を立て、準備を進めた。しかしながら、諸般の事情で研修会は実施できなかった。

3 その他特記すべき事項

なし

平成23年度 事業報告

事業	日時・会場	事業内容
役員会	4月22日(金) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・平成22年度事業報告(案)・決算報告(案)の審議・承認 ・平成23年度事業計画(案)・予算(案)の審議・承認 ・その他
	3月21日(水) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・平成23年度事業報告(案)・決算報告(案)の審議・承認 ・平成24年度事業計画(案)・予算(案)の質疑・承認 ・その他
総会	4月22日(金) (55人) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・平成22年度事業報告(案)・決算報告(案)の質疑・承認 ・平成23年度事業計画(案)・予算(案)の質疑・承認
チーフ館会議	6月9日(木)・2月22日(水) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・各地域の活動状況の報告と問題点について ・今後のブロック活動の在り方について
研究会	7月15日(金) (52人) ※埼玉博連西部ブロックとの共催 川越市立博物館	・講演「博物館の現状と課題」 講師：矢島 國雄 氏 (明治大学教授・全日本博物館学会会長)
	11月10日(木) (50人) ※関博協との共催 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・基調講演「防犯・防災と博物館」 講師：三浦 定俊 氏(文化財虫害研究所理事長) ・事例発表 1「東日本大震災における博物館の被害状況について」 発表者：石川 貴敏 氏 (丹青研究所 文化空間情報開発研究部長) 2「東日本大震災被害状況調査報告 ～埼玉博連加盟館園を事例に～」 発表者：井上 尚明 氏 (埼玉県立歴史と民俗の博物館 主席学芸主幹)
資料保存研修会	3月21日(水) (申込51人) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・講演「カビの調査と環境の解析」 講師：高鳥 浩介 氏 (NPO法人 カビ相談センター 理事長)
見学会	4月22日(金) (55人) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・特別展「降嫁150年記念 皇女和宮と中山道」見学
	7月15日(金) (52人) 川越市立博物館	・常設展見学
	11月10日(木) (50人) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・特別展 「円空 こころを刻むー埼玉の諸像を中心にー」見学
県外研修会	9月29日(木) (22人) 神奈川県立生命の星・地球博物館 小田原城址公園	・神奈川県方面 神奈川県立生命の星・地球博物館 講師：企画普及課 勝山 輝夫 氏 小田原城址公園 講師：小田原城址公園天守閣 諏訪間 順 氏
ブロック会議	随時	・各地域ブロックチーフ館が主催運営
IT運営委員会	11月2日(水)・2月21日(火) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・埼玉県博物館連絡協議会ホームページの運営、ホームページトップ画面のデザイン委託について
加盟館園職員名簿	7月5日(火)発行	・加盟館園職員名簿のデジタルデータを作成し配布
埼玉博連加盟館マップ	8月20日(土)発行	・平成22年度に発行した埼玉県博物館連絡協議会加盟各館園の所在地および概要を紹介したパンフレットを、加筆修正し増刷・配布
国際博物館の日 関連事業	5月18日(水)付 埼玉新聞掲載 5月13日(金)納品	・国際博物館の日(5月18日)に、埼玉県博物館連絡協議会のPRとして、埼玉新聞の一面広告掲載やポケットティッシュを作成・配布。

平成23年度 埼玉県博物館連絡協議会 決算報告(案)

(収入の部)

(単位:円)(下段のかっこはH22年度)

項目	予算額	収入額	比較増減額	備考
会費	926,000	926,000	0	21,000 × 14 館 = 294,000
	(924,000)	(959,000)	(35,000)	14,000 × 13 館 = 182,000
				10,000 × 45 館 = 450,000
				免除 × 1 館 = 0
参加費	30,000	28,000	△ 2,000	1,000 × 19 人 = 19,000
	(30,000)	(77,000)	(47,000)	3,000 × 3 人 = 9,000
雑収入	1,078	93	△ 985	預金利子
	(295)	(175)	(△ 120)	
繰越金	709,922	709,922	0	平成22年度より繰越
	(827,705)	(827,705)	(0)	
計	1,667,000	1,664,015	△ 2,985	
	(1,782,000)	(1,863,880)	(81,880)	

(支出の部)

(単位:円)(下段のかっこはH22年度)

項目	予算額	支出額	執行残	備考
旅費	20,000	5,320	14,680	IT運営委員旅費 5,320
	(20,000)	(1,380)	(18,620)	
事務費	126,000	74,175	51,825	通信運搬費 5,980
	(111,000)	(162,130)	(△ 51,130)	消耗品費 14,805
				電話回線使用料 45,960
				サーバーレンタル料 7,430
事業費	1,080,000	1,050,983	29,017	県外研修会費 126,648
	(982,000)	(957,448)	(24,552)	地域別連絡協議会費 216,000
				研究会費 4,480
				埼玉新聞広告代金 210,100
				広報用ポケットティッシュ代金 188,455
				埼玉博連MAP印刷代金 252,400
報償費	90,000	90,400	△ 400	埼玉博連HP作成代金 52,900
	(90,000)	(33,000)	(57,000)	講師謝金 90,400
予備費	351,000	0	351,000	
	(579,000)	(0)	(579,000)	
計	1,667,000	1,220,878	446,122	
	(1,782,000)	(1,153,958)	(628,042)	

(収支の部)

(単位:円)(下段のかっこはH22年度)

収入済額	1,664,015	
	(1,863,880)	
支出済額	1,220,878	
	(1,153,958)	
差引残額	443,137	(次年度へ繰り越し額)
	(709,922)	


監査報告

上記のとおり相違ありません

平成 24 年 4 月 13 日

ふたば市漫画会館 山形 洋一 

平成 24 年 4 月 17 日

春日部市郷土資料館 寶松 幸男 

平成 24 年度 事業計画 (案)

事業	日時・会場	事業内容
役員会	4月20日(金) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・平成23年度事業報告(案)・決算報告(案)の審議・承認 ・平成24年度事業計画(案)・予算(案)の審議・承認 ・その他
	3月中旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・平成24年度事業報告(案)・決算報告(案)の審議・承認 ・平成25年度事業計画(案)・予算(案)の質疑・承認 ・その他
総会	4月20日(金) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・平成23年度事業報告(案)・決算報告(案)の質疑・承認 ・平成24年度事業計画(案)・予算(案)の質疑・承認
チーフ館会議	6月上旬・2月下旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館他	・各地域の活動状況の報告と問題点について ・今後のブロック活動の在り方について
研究会	7月中旬 未定	・演題、講師未定
	11月中旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・演題、講師未定
資料保存研修会	3月中旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・演題、講師未定
見学会	4月20日(金) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・特別展「大名と藩」見学
	7月中旬 未定	(前期研究会会場館の展覧会に合わせて)
	11月中旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・特別展 「職人のわざとカター商品の誕生」見学
県外研修会	9月下旬	・会場未定 (案：栃木県方面、茨城県方面)
ブロック会議	随時	・各地域ブロックチーフ館が主催運営
IT運営委員会	随時	・埼玉県博物館連絡協議会ホームページの運営、ホームページ内容の充実化
加盟館園職員名簿	6月下旬発行	・加盟館園職員名簿のデジタルデータを作成し配布
埼玉博連加盟館マップ	7月中旬発行	・平成23年度に発行した埼玉県博物館連絡協議会加盟各館園の所在地および概要を紹介したパンフレットを、加筆修正し増刷・配布
イベント用のぼり(案)	7月中旬作成	・埼玉博連の加盟館園で使い回しのできるイベント用のぼりを作成
リスクマネジメント検討委員会(仮称)	6月中旬・12月中旬・2月中旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・リスクマネジメントに関する検討委員会立ち上げ ・災害時の危機管理や資料のレスキュー、それにかかる予算などについて

平成24年度 埼玉県博物館連絡協議会予算書(案)

【資料8】

(収入の部)

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	比較増減額	備考
会費	930,000	926,000	4,000	21,000 × 14 館 = 294,000 14,000 × 14 館 = 196,000 10,000 × 44 館 = 440,000 免除 × 1 館 = 0
参加費	30,000	30,000	△ 0	会員@1,000:非会員@3,000
雑収入	63	1,078	△ 1,015	預金利子
繰越金	443,137	709,922	△ 266,785	
計	1,403,200	1,667,000	263,800	

(支出の部)

(単位:円)

項目	予算額	前年度予算額	比較増減額	備考
旅費	20,000	20,000	0	旅費 20,000
事務費	126,000	126,000	0	通信運搬費 50,000 消耗品費 20,000 電話回線使用料 46,000 サーバーレンタル料 10,000
事業費	959,000	1,080,000	△ 121,000	県外研修会費 150,000 地域別連絡協議会費 219,000 研究会費 10,000 リスクマネジメント検討委員会(仮称) 100,000 広報イベント費 480,000
報償費	90,000	90,000	△ 0	講師謝金 90,000
予備費	208,200	351,000	△ 142,800	
計	1,403,200	1,667,000	263,800	

埼玉県博物館連絡協議会

リスクマネジメントの検討について（案）

1 趣 旨

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、埼玉県博物館連絡協議会加盟館園でも多くの被害が報告されている。埼玉県博物館連絡協議会では、平成23年度に加盟館園の被害状況調査を行ったが、今年度の活動として緊急連絡網の整備をはじめとした、下記のような相互支援体制の検討を行い、災害等緊急時における危機対応能力の向上を目指すものである。

2 主な活動計画案

- (1) 災害等緊急時における、埼玉県博物館連絡協議会を中心とした緊急連絡網の整備。
- (2) 災害等緊急時における、埼玉県博物館連絡協議会を中心とした相互支援体制の整備。
 - ① 地域別・分野別などの人的支援の検討。
 - ② 文化財レスキュー計画の立案。
 - ③ 博物館等資料の一時避難・保管場所の検討。
 - ④ 緊急用梱包資材等の備蓄に関する検討。
- (3) 防災計画・危機対応マニュアル整備の協力。
- (4) 研修・視察などの実施について。
- (5) 他機関・組織及び大学との連携の検討。

3 埼玉県博物館連絡協議会各ブロック等から代表を選出し、年数回検討会を開催して、上記計画を具体化していく。

4 その他

埼玉県博物館連絡協議会会則

(名称)

第一条 本会は、埼玉県博物館連絡協議会と称する。

(所在)

第二条 本会は、事務局を会長の所属する博物館（類似の施設を含む。以下同じ。）に置く。

(目的)

第三条 本会は、各博物館相互の連携を緊密にし、博物館事業の振興を図ることを目的とする。

(事業)

第四条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 地域別連絡協議会の開催
- 二 研究会・研修会・視察などの開催
- 三 情報の交換
- 四 会誌・研究物の刊行
- 五 その他必要な事業

(会員及び会費)

第五条 本会は、埼玉県内の博物館を会員として組織し、会員は、次項に定める会費を毎年度納入するものとする。

2 会費は、毎年度4月1日現在のそれぞれの博物館の職員数に応じて、次の各号に定める額とする。ただし、この規定により難い場合は、一会員10,000円とする。

- | | | |
|---|-----------|---------|
| 一 | 1人から5人まで | 10,000円 |
| 二 | 6人から10人まで | 14,000円 |
| 三 | 11人以上 | 21,000円 |

(役員)

第六条 本会に、次の役員を置く。

- | | | |
|---|-----|-----|
| 一 | 会長 | 1名 |
| 二 | 副会長 | 2名 |
| 三 | 理事 | 若干名 |
| 四 | 監事 | 2名 |

(役員の仕事)

第七条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- 一 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 二 副会長は、会長を助け、会長に事故あるときは、その仕事を代行する。
- 三 理事は、会長及び副会長とともに役員会を組織し、会務を整理する。
- 四 監事は、会計を監査する。

(役員を選出)

第八条 役員を選出は、次のとおりとする。

- 一 会長及び副会長は、理事が互選し、総会で承認する。
- 二 理事は、県立、市町村立、法人及び私立からそれぞれ選出し、総会で承認する。
- 三 監事は、役員会で推薦し、総会で承認する。

(役員の仕事)

第九条 役員の仕事は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(顧問)

第十条 本会に、顧問を置くことができる。ただし、任期は2年とする。

(会議)

第十一条 本会の会議は、総会及び役員会とする。

2 会議は、会員の過半数が出席しなければ、これを開き議決することができない。

3 議事は、出席会員の過半数により決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(総会)

第十二条 総会は、年1回開催するものとする。ただし、会長が必要と認めたとき又は会員の3分の1以上の要求があったときは、臨時に総会を開くことができる。

2 総会は、次の事項を審議する。

- 一 会則の改正
- 二 事業計画及び予算
- 三 事業報告及び決算
- 四 役員を選任
- 五 その他重要な事項

(役員会)

第十三条 役員会は、会長が必要と認めたときに開き、次の事項を審議する。

- 一 総会への提案事項
- 二 その他必要な事項

(表彰等)

第十四条 本会（加盟の館及び園を含む。）の振興に著しい功績があった場合又は本会の事業推進に積極的な協力があつた場合は、その都度、役員会の承認を得て、これを表彰し、又は感謝の意を表することができる。

(経費)

第十五条 本会の経費は、会費、補助金、寄付金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第十六条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 総会前の事業及び予算の必要な範囲の執行については、会長の専決により行うことができる。

(事務局)

第十七条 本会の会務を処理するため、事務局に次の職員を置く。

- 一 事務局長 1名
- 二 事務局次長 1名
- 三 幹事 若干名

(細則)

第十八条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は別に定める。

付 則

この会則は、昭和49年10月30日から施行する。

- 平成7年4月28日一部改正
- 平成11年4月28日一部改正
- 平成17年5月19日一部改正
- 平成18年5月31日一部改正

平成24年度 埼玉県博物館連絡協議会 総会・見学会 参加者一覧

館園名	参加者職名	参加者氏名
朝霞市博物館	館長	神津 明美
跡見学園女子大学花蹊記念資料館	課長	貴堂 直
入間市博物館 ALIT(アリット)	副館長	貫井 弘和
桶川市歴史民俗資料館	館長	関根 訪
春日部市郷土資料館	館長	實松 幸男
(公財)埼玉県学校給食会 学校給食歴史館	専門員	丸山 修
川口市立アートギャラリー・アトリア	館長	山下 浩文
川口市立科学館・サイエンスワールド	副館長	松田 正彦
川越市立博物館	館長	大野 政己
川越市立美術館	館長	柳沢 操
行田市郷土博物館	学芸担当主査	鈴木 紀三雄
久喜市立郷土資料館	担当主査	栗原 史朗
熊谷市立熊谷図書館 美術・郷土資料展示室	主幹兼美術、郷土係長	金子 正之
埼玉県平和資料館	学芸担当部長	村田 章人
埼玉県立川の博物館	学芸員	藤田 宏之
埼玉県立近代美術館	担当課長	小野 圭弘
埼玉県立さきたま史跡の博物館	館長	浅野 晴樹
埼玉県立さきたま史跡の博物館	学芸員	平山 美由紀
埼玉県立自然の博物館	館長	洪澤 重雄
埼玉県立自然の博物館	学芸主幹	中村 修美
埼玉県立自然の博物館	主任	町田 聖幸
埼玉県立文書館	館長	宮沢 修
埼玉県立文書館	主任学芸員	針谷 浩一
埼玉県立嵐山史跡の博物館	副館長	高野 寛
さいたま市大宮盆栽美術館	主幹	柳橋 毅
さいたま市立博物館	館長補佐	笹森 紀己子
さいたま市立漫画会館	主任	井染 謙一
さいたま水族館	管理運営課長	鷲塚 勉
埼玉伝統工芸会館	総務課 課長	田中 勉
埼玉伝統工芸会館	総務課	簾藤 尊
さいたま文学館	館長	小林 和夫
狭山市立博物館	館長	白倉 孝
秩父市立荒川歴史民俗資料館	館長	中 紀雄
秩父美術館・仏教資料館	事務局長	西 勝寿
鉄道博物館	副館長	嶋立 良晴
所沢航空発祥記念館	課長代理	武井 洋一
戸田市立郷土博物館	館長	小宮 一晃
長瀬町郷土資料館	主幹	玉川 真
鉢形城歴史館	館長	杉山 保
羽生市立郷土資料館	主事	高鳥 邦仁
飯能市郷土館	主任(学芸員)	金子 聡子
富士見市立資料館(本館)水子貝塚資料館	館長	島村 敏昭
ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館	館長	坪田 幹男
ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館	学芸係長	原口 雅樹
ミニ博物館 地球&宇宙	館長	渡辺 美和子
宮代町郷土資料館	主任兼学芸員	横内 美穂
毛呂山町歴史民俗資料館	館長	松本 英明
八潮市立資料館	係長	高山 治
(財)やまとーあーとみゅーじあむ	副館長	富田 能成
吉見町埋蔵文化財センター	主査	太田 賢一
文化施設建設準備室((仮称)岩槻人形会館)	主事(学芸員)	菅原 千華
文化施設建設準備室((仮称)岩槻人形会館)	主事(学芸員)	平井 美江